

私たちの暮らしを支える下水道

～下水道事業会計の財政公表～

下水道事業では、各家庭から排出されるし尿や生活排水（茶碗洗いや洗濯などに使った水など）を適切に処理し、衛生的な生活環境を確保するとともに、大雨などによる浸水災害の発生を未然に防ぐため、利用者の皆さんからの使用料や市の一般会計からの負担金などにより、下水道や浄化槽の整備を行っています。

今号では、平成30年度における経営状況についてお知らせします。



▶お問い合わせ 下水道グループ (☎059052)

下水道事業の概況

市の下水道事業では、公共下水道事業と個別排水処理施設事業を行っています。

公共下水道事業

公共下水道事業は、各家庭から排出される生活排水などを処理するため、主に市街地において、生活排水を処理場（若山浄化センター）に運ぶための下水道管（汚水管渠）や処理場本体の整備を行うとともに、大雨時の浸水対策として、雨水を河川などに排出するための下水道管（雨水管渠）の整備を行っています。

個別排水処理施設事業

個別排水処理施設事業は、公共下水道事業で污水管渠を整備していない地域において、市民の皆さんの希望に応じて、各家庭に浄化槽（生活排水などをきれいな水に処理して川などに排出するための設備）を整備しています。



▲埋設する合併処理浄化槽

公共下水道の整備状況（平成31年3月末時点）

区分	平成30年3月末	平成31年3月末	平成30年度増減
処理人口普及率	95.7%	95.8%	0.1%
水洗化人口	40,243人	39,860人	▲383人
水洗化率	86.7%	86.8%	0.1%

※処理人口普及率は、市人口に占める供用開始人口（下水道を利用できる地域に居住する市民）の割合。
 ※水洗化人口は、生活排水などの排出に下水道を利用可能な市民の数。
 ※水洗化率は、水洗化人口をそれぞれ平成30年3月末時点、平成31年3月末時点の供用開始人口で除した数値。

浄化槽の設置基数（平成31年3月末時点）

区分	平成30年3月末	平成31年3月末	平成30年度増減
設置基数	79基	82基	3基

※設置基数には、個別排水処理施設事業開始以前に利用者が設置し、事業開始後に市が受贈したものを含む。